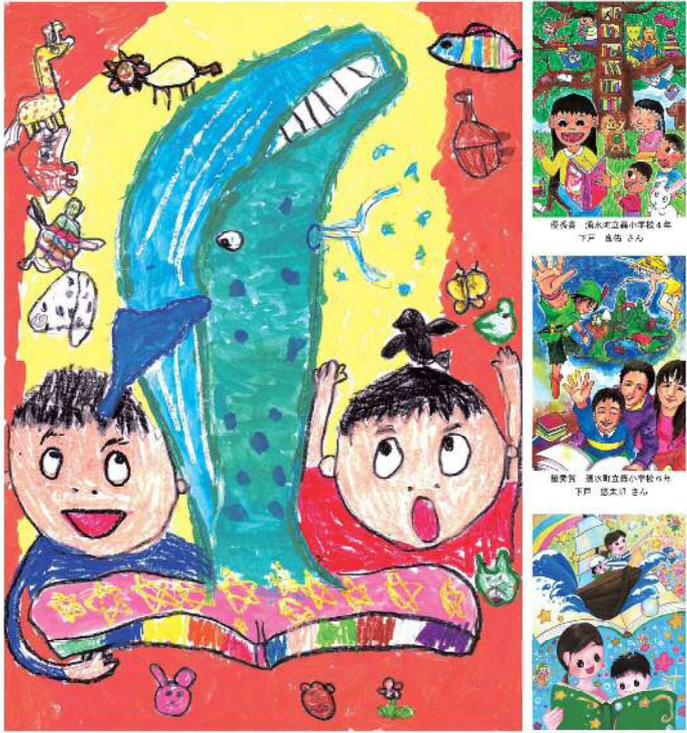


平成31年

# こどもの本

## -児童図書モデルリスト-



最優秀賞 鹿島市立天降川小学校2年 神座 悠希 さん

2019年版

毎月 **23日** は 子どもといっしょに 読書の日

【主催】 鹿児島県図書館協会 【共催】 鹿児島県教育委員会 鹿児島県読書推進運動協議会

鹿児島県立図書館

## 目 次

本書を利用される方に	1
幼児	2
小学校低学年	6
小学校中学年	9
小学校高学年	12
中学生	15
指導者	18

## 凡 例

### 1 図書の掲載順

幼児，小学校低学年，小学校中学年，小学校高学年，中学生の段階ごとに，分類記号順に載せてあります。

### 2 出版に関する事項

平成30年12月現在です。本の価格は本体価格を掲載してあります。購入するときは消費税が別途加算されます。

### 3 請求記号

「NDC小・中学校（児童書）適用表」による鹿児島県立図書館用のものです。

# 本書を利用される方に

- 1 このリストは、家庭や学校、公立図書館（室）等で、子どもの本を選択する際の参考資料として、鹿児島県立図書館が所蔵する図書の中から選定し、作成したものです。ほかの児童図書目録等とも併せて御利用ください。
- 2 掲載図書は、次のような観点から選定しました。
  - (1) 原則として平成30年1月から12月までに本館で受け入れた図書であること。
  - (2) 子どもの読書生活を豊かにし、人間形成を図ることのできる図書であること。年齢層に応じた観点は次のとおりです。

幼 児	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どものイメージを豊かにさせ、本を手にする喜びや楽しさを味わわせるもの</li><li>・ 読み聞かせに適した本、リズム感のある言葉やきれいな絵の本など</li></ul>
小学校低学年	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 情景が生き生きと描かれ、心を豊かにさせるもの</li><li>・ 楽しく分かりやすい本、生活経験に近い内容の本など</li></ul>
小学校中学年	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どもの立場や生活に即して描かれ、心を豊かにさせるもの</li><li>・ いろいろなジャンルの本</li></ul>
小学校高学年	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 知識を広げ、読書の楽しさや文学的な感動を味わうことができ、心を広く深くさせるもの（視野を広げるもの）</li><li>・ ストーリー性がある本、適度な分量の本など</li></ul>
中 学 生	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自他の社会生活の在り方、人としての生き方を振り返りながら、文学体験や情報獲得の喜びを味わうことができ、さらに論理的思考を育てる本</li></ul>

- 3 本書では、幼児・小学校（低学年・中学年・高学年）・中学生にグレードを分けてあります。これは一応の目安ですので、利用される場合は、それぞれの子どもの発達段階や個性等を十分考慮してください。

なお、幼児・小学校低学年については、大人が読んで聞かせることも想定して選定しています。
- 4 指導者向けには、図書選択のための参考図書と親子読書推進のための参考図書を掲載してあります。
- 5 掲載されている図書は、鹿児島県立図書館児童文化室の「研究室」にあります。
- 6 このモデルリストは、鹿児島県立図書館ホームページでも御覧になれます。
- 7 モデルリストは、昭和50年から作成しており、過去3年間のモデルリストは鹿児島県立図書館児童文化室の「研究室」で御覧になれます。

1 あおいジャッカル インドの昔話



- ① マーシャ・ブラウン/作  
こみやゆう/訳
- ② 瑞雲舎
- ③ 1300円
- ④ E

世界最古の子ども向け物語集からの一話。ジャッカルは、ひよんなことから毛色が青色になります。とたんに他の動物たちから尊敬され、動物たちの王様になります。インドの人たちにとって青色は神の色なのです。

2 あめだま



- ① ペク・ヒナ/作  
長谷川義史/訳
- ② ブロンズ新社
- ③ 1500円
- ④ E

外国の絵本ですが、翻訳は関西弁。ひとりで遊ぶドンドンが、ビー玉と思ったあめ玉をなめると、ふしぎな声がきこえてきました。その声をきくうちにドンドンの心も変わっていきます。人形を使った表現もユニークです。

3 うずらかあさんとたまご



- ① 島野雫/さく・え
- ② 東京画劇
- ③ 1300円
- ④ E

産んだばかりの自分の大切な卵がころがってしまったうずらかあさん。へびやカラス、おおかみたちに食べられないよう、やりとりに気を付けながら捜します。でも、みんな真心をもって捜してくれます。優しいきもちが伝わってきます。

4 エメラルドのさがしもの



- ① そのだえり/作
- ② 文溪堂
- ③ 1500円
- ④ E

ちいさなリスのエメラルド。家には、うさぎのガーネットのお客様ばかり訪ねてきます。そこで、ガーネットのお手伝いをすることにしたエメラルド。すると、ピアノの中の指輪をみつけたり、ボタンを探してあげたり大活躍します。

5 おかしなめんどり



- ① 林なつこ/作・絵
- ② 鈴木出版
- ③ 1300円
- ④ E

ある日、ぬすつとぎつねが鶏小屋のわらの敷物を全部盗みました。そこには、めんどりとお腹の下のひよこと卵が…。どんな料理にしようかと考えているぎつねと、めんどり家族の知恵比べが始まります。さて、どうなるのでしょうか。

6 おっぱいごりら



- ① 聞かせ屋。けいたろう/ぶん ひろかわさえこ/え
- ② アリス館
- ③ 800円
- ④ E

ぽこぽこ胸をたたくのは、ぱぱごりら。ままごりらは、おっぱいを与えてくれます。そして、ぱぱごりらも登場です。短い言葉にリズムがあって、温かいタッチで描かれています。親子で笑顔があふれるとともにほっとする絵本です。

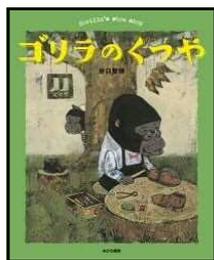
7 こすずめとゆき



- ① 深山さくら/文 黒井健/絵
- ② 佼成出版社
- ③ 1300円
- ④ E

こすずめはそれが雪だと知らずにおかあさんすずめに次々と質問をします。おかあさんすずめはひるまの疲れでうとうと。外は雪で寒く冷たいはずなのに、すずめのおやこの様子は、なぜかあたたかく感じられます。

8 ゴリラのくつや



- ① 谷口智則/作
- ② あかね書房
- ③ 1400円
- ④ E

ぼくのとうちゃんゴリラのくつや。森の動物たちに大評判です。ぼくも作ってほしくて、空を飛べるくつをお願いしました。さて、どんなくつができたのでしょうか。ゴリラの親子のほのぼのとした情感が描かれている絵本です。

9 これあな



- ① みやにしたつや/作・絵
- ② 鈴木出版
- ③ 1300円
- ④ E

自然の穴。動物の巣穴。大小の穴。身近にある穴。めったに見られない穴。いろいろな穴の中がどうなっているのかと好奇心をそそられ、想像する楽しさも味わえる絵本です。表紙に穴があるしかけもあります。

10 たっちだいすき



- ① 聞かせ屋。けいたろう/ぶん ひろかわさえこ/え
- ② アリス館
- ③ 800円
- ④ E

「たーっち！」わんわんやニャンニャン、うさぎさん、ぱんださんと次々に動物とたっちを楽しむ赤ちゃん。思わず、絵本の中の動物たちと「たーっち！」したくなります。読んだ後は、親子でタッチしたくなる参加型赤ちゃん絵本です。

11 チトくんとにぎやかないちば



- ① アティヌーケ/文  
アンジェラ・ブルックスバンク/絵  
さくまゆみこ/訳
- ② 徳間書店
- ③ 1600円
- ④ E

チトくんは、お母さんにおんぶされて市場にやってきました。そこで、チトくんは、市場の人たちからいろいろな食べ物をもらい一つ食べては残りをお母さんの頭の上のかごにぼいっ。西アフリカの楽しい市場の様子が分かる絵本です。

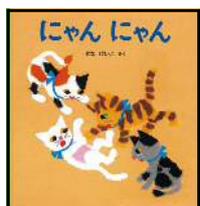
12 どしゃぶり



- ① お一なり由子/ぶん  
はたこうしろう/え
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ E

ぽつっ。ばらばらっ。ずだだだだだだ。じゃばば。ばっしゃーん。  
どしゃぶりの日の雨の音をいろいろな表現で表しています。雨の音でどんな雨の様子が分かり、実際に雨の音が聞こえてきそうな絵本です。

13 にゃんにゃん



- ① せなけいこ/さく
- ② 福音館書店
- ③ 900円
- ④ E

ねこの大好きな女の子。「ねこちゃんいっしょにあそびましょう」むりやり女の子が抱っこすると、子猫は嫌がって逃げ出します。女の子が子猫を追いかけていくと……。子猫の様子が貼り絵で魅力たっぷりに表現された絵本です。

14 ねむたいねむたい



- ① やぎゆうげんいちろう/作
- ② 福音館書店
- ③ 800円
- ④ E

「ねむたいねむたい」や「ねーたーよー」のことばの繰り返しと呼びかけるような文章で、なすびやかぼちゃの子たちが寝ていきます。読み聞かせをしているうちに赤ちゃんも一緒に眠りに誘われるような絵本です。

15 ひよこのピケキョ



- ① ジャニン・ブライアン/さく  
ダニー・スネル/え  
ひこ・田中/やく
- ② 東京書店
- ③ 1500円
- ④ E

「ピケキョ。」これがピーちゃんの泣き声。みんなに「ちがうよ。」と言われたので、世界中を見て回ることにします。ほとんどの動物から「ちがうよ。」と言われます。でも、ブタから「それでいいんだよ。」言われます。お互いを受け入れることの大切さを描いています。

16 ぼく、おたまじゃくし？



- ① 田島征三/作・絵
- ② 佼成出版社
- ③ 1300円
- ④ E

ぼくはおたまじゃくし。ぼくだけ、足も手も生えてきません。他の兄弟がかえるになり、池からでていき、ぼくは他の生き物の中でひとりぼっちになってしまいます。ダイナミックな絵で身近な水生動物が描かれている絵本です。

17 まいにちがプレゼント



- ① いもとようこ/作絵
- ② 金の星社
- ③ 1400円
- ④ E

昨日の朝は、今日の朝とはちがいます。今日はどんどん過ぎていき、明日が今日になっていきます。わたしたちは、毎日新しい「今日」をプレゼントされているのです。作者からのメッセージがたくさんつまった絵本です。

18 ママは知らないの？



- ① ふくだいわお/作
- ② 光村教育図書
- ③ 1200円
- ④ E

ママはぼくのことをすぐ叱る。「ママきいて。」ぼくできるようになったことがたくさんあるんだよ。ぼくはママのことをたくさん知っているんだ。ぼくは世界中のママの中でぼくのママが一番好き。読みながら心が温くなる絵本です。

19 みーせーて



- ① スギヤマカナヨ/著
- ② アリス館
- ③ 950円
- ④ E

合わせた両手の中には、何が入っているのかな。いい音のするもの、くすぐったいものなど好奇心をくすぐられます。「なににはいつているの？」「みーせーて」「いーいーよ」の繰り返しのリズムが心地よい絵本です。

20 わくわく！れっしゃでかぞくりょうこう



- ① サトシン/作  
羽尻利門/絵
- ② 交通新聞社
- ③ 1300円
- ④ E

お父さん、お母さん、弟とぼくは、初めての列車旅行にでかけます。普通列車から特急列車に乗り換えて、みんなでお弁当を食べたり、窓の外の景色を見たりして目的地に向かいます。家族のワクワクする気持ちが伝わってくる絵本です。

1 イオマンテ めぐるいのちの贈り物



- ① 寮美千子/文  
小林敏也/画
- ② ロクリン社
- ③ 2000円
- ④ E

アイヌ民族の熊送りの儀式「イオマンテ」。熊はカムイ（神の使い）であるから、アイヌの男の子たちに肉や毛皮をあげるためにカムイの国からやってきて、カムイの国へと帰っていく。いのちと魂の大きなめぐりの中に生かされてることに感謝できる絵本です。

2 おしごとおしごとなににする？



- ① なとりちづ/作
- ② 福音館書店
- ③ 1500円
- ④ E

こぐま園の園長、はな組の6人の子どもたちが、ゆめ子先生とお散歩に出かけました。焼きたてパンの匂いがしてきたり、しょうぼうしょがあったりします。大きくなったら何になるか初めて出会う、お仕事絵本です。さて、つくしくんのなりたいものは何でしょう。

3 おめでとうのさくらまんじゅう



- ① 西本鶏介/作  
野須あき/絵
- ② 絵本塾出版
- ③ 1400円
- ④ E

小学校の校庭のすみにある1本のさくらの木は、和菓子屋のしょうきちじいさんが、60年前に植えたものです。しょうきちじいさんは、さくらの花びらを使って、新1年生のために、さくらまんじゅうを作ります……。そのまんじゅうに込められた思いとは？

4 漢字はうたう



- ① 杉本深由起/詩  
吉田尚令/絵
- ② あかね書房
- ③ 1300円
- ④ E

「春って ともだちがすき なぜって 三人の日とかく」 漢字の形からイメージして紡いだ18編の詩を、季節をめぐりながら、素材でめくもりのある絵とともに楽しめる漢字絵本です。あなたは、どの漢字が好きですか？どの季節が好きですか？漢字のうたが聞こえてくることでしょう。

5 さやかちゃん



- ① くすのきしげのり/作  
こばようこ/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1300円
- ④ E

ひとがひとをすきになるってこと。むねのおくが、あったかくて、せつなくて、そしてしあわせなきぶん。お日さまのようなまぶしい笑顔の転校生さやかちゃん。声をかけられた小2のしゅうとはドキン！ある時一緒に宿題をすることになり……。しゅうとくんの初恋がやさしいまなざしで描かれています。

6 すずちゃんののうみそ



- ① 竹山美奈子/文  
三木葉苗/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1600円
- ④ E

自閉症スペクトラムのすずちゃんがみんなと少し違うのは、頭の中の「のうみそ」がちよっとだけ違う指令を出すときがあるせいということや、どう接したらよいかということ、そして「自然に受け入れてくれてありがとう」ということを、すずちゃんのママから保育園のお友達宛ての手紙の形でつづっています。

7 せんそうをはしりぬけた『かば』でんしゃ



- ① 間瀬なおかた/作・絵
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1400円
- ④ E

通称『かば』でんしゃと呼ばれた電気機関車EF551の視点での戦争が描かれています。

電車に憧れていたほくろのある少年が青年になり戦地へ出征する時も、電車自身が空襲で銃撃される時も悲しい気持ちで静かに見守り続けます。戦争の悲惨さが伝わってきますが、最後にほっとする場面があり救われます。

8 たったひとつのドングリが すべていのちをつなぐ



- ① ローラ・H. シェーファー/文  
アダム・シェーファー/文  
フラン・プレストン・ガン/絵
- ② 評論社
- ③ 1400円
- ④ E

たったひとつのどんぐりから木が育ち、その木に鳥が巣をつくり、そこから落ちた種から花が咲き……と、生命が集まり豊かな森が育っていく様子が描かれています。小さな森の出来事から生態系や食物連鎖について考えることができる一冊です。

9 ひょうたんめん



- ① 神沢利子/文  
赤羽末吉/絵
- ② 復刊ドットコム
- ③ 1850円
- ④ E

ある日、塩を買いにでかけた村人「おとじろうまごじろう」は、帰りの山道で運悪く「ひょうたんめん」に見付き、塩も馬も食べられて、命からがら逃げ出しますが……。種子島のおばけ「ひょうたんめん」にまつわる昔話絵本です。

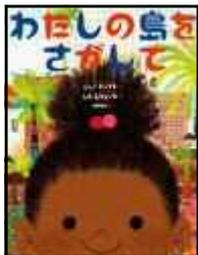
10 レインボーフラッグ誕生物語



- ① ロブ・サンダース/作  
スティーブン・サレル/絵
- ② 汐文社
- ③ 1600円
- ④ E

セクシュアルマイノリティの希望と誇りのシンボルであるレインボーフラッグの由来や歴史と、その生みの親であるハーヴェイ・ミルクとギルバート・ベイカーの姿を描いています。性的だけでなく様々な少数派の人々を理解するための一歩となる伝記です。

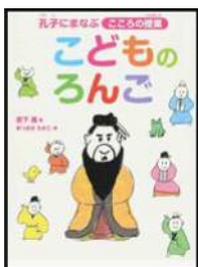
11 わたしの島をさがして



- ① ジュノ・ディクス/作  
レオ・スピノサ/絵  
都甲幸治/訳
- ② 汐文社
- ③ 1800円
- ④ E

主人公のロラは、宿題で「生まれた国の絵を描く」ことに。赤ちゃんの頃に移住してきたロラは何も覚えていません。家族や周りの大人たちに生まれた島について聞いているロラを通して、アメリカの移民社会について知ることができます。

12 こどものろんご  
孔子にまなぶこころの授業



- ① 宮下真/著  
まつおかたかこ/絵
- ② 永岡書店
- ③ 1300円
- ④ 12ミ017

『論語』と聞くと難しく思いがちですが、この本では、たくさんの言葉の中から、友情や努力など身近なテーマを取り上げて、分かりやすく解説してあり、子どもたちに伝えたいメッセージが詰まっています。ときには親子で音読するのもよいかもしれません。

13 地球の森のハートさがし



- ① 藤原幸一/しゃしん・ぶん
- ② ポプラ社
- ③ 1500円
- ④ 46フ017

豊かな森の中に隠れているハートを色鮮やかな写真で紹介しています。葉っぱや花の形、動物の体などの意外なところにハートの形を発見することができます。ふだんは見ることのできない森の奥の様子から、生態系を学び、自然の大切さも感じることができます。

14 ぼうけんはバスにのって



- ① いとうみく/作  
山田花菜/絵
- ② 金の星社
- ③ 1200円
- ④ 91イ018

小学2年生のタクは、バスに乗って山梨のおばあちゃんの家に行くことに。初めての一人旅に、ドキドキとワクワクする気持ちが伝わってきます。途中のハプニングを乗り越えて無事に着けるのか……。主人公の夏休みの大冒険に共感しながら読み進められます。

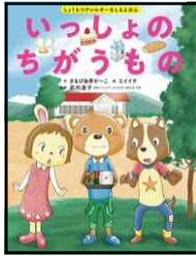
15 ホカリさんのゆうびんはいたつ



- ① はせがわさとみ/作  
かわかみたかこ/絵
- ② 文溪堂
- ③ 1300円
- ④ 91ハ017

ホカリさんは小さなまちの郵便屋さんです。タヌキなどの動物たちやかぜのこに頼まれる手紙をどのように届けるのでしょうか。動物たちと考える手紙に思わず笑顔がこぼれます。ホカリさんに手紙を頼みたくなるかもしれません。心がほっこりとあたたかくなる3つのお話です。

1 いっしょのちがうもの



- ① さるびあ亭かーこ/作  
エイイチ/絵  
武内澄子/監修
- ② 絵本塾出版
- ③ 1300円
- ④ E

食物アレルギーをもつアレック。体に合うものだけしか食べられないため、給食がみんなと違います。自分の体を守るために食べないだけなのに、友達から何度も「かわいそう。」と言われてしまいます。「ぼくって、そんなにかわいそう？」と涙ぐむアレック……。

「違い」を認め合うことの大切さについて考えさせられる絵本です。

2 種子島ロケット打ち上げ



- ① 濱美由紀/作画
- ② 小学館
- ③ 1500円
- ④ E

私たちの郷土、鹿児島県の種子島に陸揚げされたH-II Bロケット6号機。このロケットが、部品からどのように組み立てられ、発射されるのか、リアルなイラストとともに分かりやすく詳しい解説（英訳付き）がなされています。ロケットの仕組みや歴史だけでなく、発射場である種子島がどのように紹介されているかも興味深いです。

3 ムラサキダコ 海からあらわれるマンツの怪人



- ① 中村宏治/写真・文  
奥谷喬司/監修
- ② フレーベル館
- ③ 1400円
- ④ E

「ムラサキダコ」はタコだけどイカみたいな形をした不思議な生き物です。この絵本は、島根県の沖泊に現れたムラサキダコの様子を迫力ある写真で紹介しています。

タイトルの「マンツの怪人」とはどういうことなのか、読み進めていくとその秘密が分かります。海の中の不思議な生き物「ムラサキダコ」についてもっと知りたくなる一冊です。

4 もうどう犬べえべ



- ① セアまり/文  
平澤朋子/絵
- ② ほるぷ出版
- ③ 1500円
- ④ E

べえべは、いつも困った顔をしているもうどう犬です。そんなべえべは、ほとんど目の見えないメグと一緒に生活することになります。もうどう犬はどんなことをする犬なのか、目の不自由な人が困っているときにはどうしたらよいのか教えてくれる一冊です。

5 小学生のための論語



- ① 齋藤孝/著
- ② P H P 研究所
- ③ 1200円
- ④ 12サ010

「なぜ勉強するの?」「どう生きればいいのか?」「友達と仲良くするには?」……そんな疑問を持ったとき、この本を開いてみてください。論語の原文から書き下し文、意味ややさしい説明が見開きのページに一つずつ紹介されています。書き下し文を声に出して何度も読むことで、心に入り、いつの間にか覚えてしまっていることでしょう。

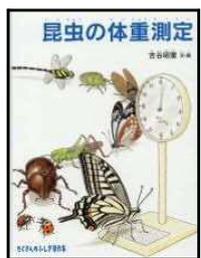
6 佐藤初女物語 おむすびに心をこめて



- ① あんずゆき/著
- ② PHP 研究所
- ③ 1400円
- ④ 28サ018

自分自身の経験から、食べることの大切さに気付く、おむすびをむすんで人々の心に寄り添った女性、佐藤初女さん。初女さんのおむすびで、多くの方が元気を取り戻しました。果たして、彼女のおむすびってどんなおむすびなのでしょう。そして、どんな力を持っているのでしょうか。

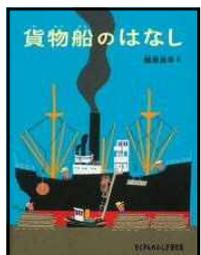
7 昆虫の体重測定



- ① 吉谷昭憲/文・絵
- ② 福音館書店
- ③ 1300円
- ④ 48ヨ018

身近にいる昆虫の重さってどれぐらいあるのでしょうか。この本には、いろいろな昆虫の重さを測定した結果が紹介されています。同じ昆虫でも、個体差がどのくらいあるのか、オスとメスでどう違うか、幼虫と成虫を比較するとどうかなど、興味深い話に探究心が刺激される人も多いはずですよ。

8 貨物船のはなし



- ① 柳原良平/作
- ② 福音館書店
- ③ 1300円
- ④ 55ヤ017

鉄道や自動車、飛行機などに比べると、速さではかきませんが、大きな物や重い物をたくさん運ぶことができるという点で、貨物船の活躍がなければ、私たちの生活は成り立ちません。そんな貨物船にはどのような歴史があり、これからどのように発展していくのか、美しい貼り絵で表現された絵を見ながら、一緒に考えてみませんか。

9 あたらしい子がきて



- ① 岩瀬成子/作  
上路ナオ子/絵
- ② 岩崎書店
- ③ 1300円
- ④ 91イ014

一つ違いの姉妹、みきとるいの家に新しい子がやってきました。名前はけん。生まれたばかりの弟です。いっしょにやってきたおばあちゃんも、お母さんも、そしてお父さんまでけんのことばかり。ちょっとつまらなくなった二人が公園に行くと、そこで、猫を抱いたおじさんとちょっと不思議なおばさんに出会うのですが……。

10 どこどこ山はどこにある



- ① おおぎやなぎちか/作  
松田奈那子/絵
- ② フレーベル館
- ③ 1300円
- ④ 91オ018

退屈な夏休みを過ごしていたサトシ。弁当屋を営む両親のために、キワさんの「まぼろしのたまご」で卵焼きを作る計画を立てました。しかし、卵を分けてもらうには、「キワさんを納得させる手伝いをする」という条件が出されました。

両親のための卵焼き作りはうまくいくのでしょうか。夏休みに夢中になれる「目標」を見つけたサトシの成長物語です。

11 シランカッタの町で



- ① さえぐさひろこ/作  
にしむらあつこ/絵
- ② フレーベル館
- ③ 1300円
- ④ 91サ017

「ぼくはクラスで『よわっち』と呼ばれている。ただのあだ名だから気にしないって思ってきたけど。」ある日、久しぶりに行った幼稚園で不思議なおばあさんと出会い、見せてもらった万華鏡をのぞくと「シランカッタの町」という見知らぬ町へやってきて、ぼくはもう一人のぼくと出会うことに……。勇気が湧いてくる一冊です。

12 消えた時間割



- ① 西村友里/作  
大庭賢哉/絵
- ② 学研プラス
- ③ 1300円
- ④ 91ニ018

真子のクラスで毎週配られる「時間割予定」に墨汁が飛び散ってしまいます。それを機にクラスでは不思議なことが次々に起こります。時間割予定の墨汁のしみがついたところが消えたとおりになってしまうのです。これは、江戸時代から伝わる寺の伝説が関係しているのか。ハラハラドキドキが止まらない一冊です。

13 大好き！おじさん文庫



- ① 深山さくら/著
- ② 文研出版
- ③ 1200円
- ④ 91ミ018

1974年4月から毎月、山形県の羽黒第四小学校へ本代を送ってくれる「鶴岡のおじさん」。名前も顔も分からないおじさんへ子どもたちは「ありがとう」の気持ちを手紙にしたり「おじさんまつり」を開催したりします。月日は流れ、閉校が決まった学校へ鶴岡のおじさんが来てくれることに。おじさんと子供たちとの対面は感動的です。

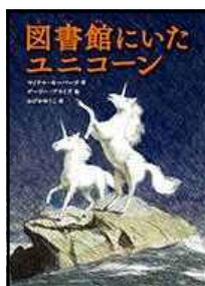
14 マネキンさんがきた



- ① 村中李衣/作  
武田美穂/絵
- ② B L 出版
- ③ 1300円
- ④ 91ム018

川でマネキンを拾ってきたサトシとトオル。「マネキンさん」と教室で一緒に過ごすことに……。そんな中、参観日でダンスの発表をすることになったサトシたち。いつも静かな岡さんがマネキンさんを抱いて踊ることに。ダンス発表会は成功するのか。子供たちの心はつながっていくのか。最後は心が温くなる一冊です。

15 図書館にいたユニコーン



- ① マイケル・モーパール/作  
ゲリー・ブライズ/絵  
おびかゆうこ/訳
- ② 徳間書店
- ③ 1300円
- ④ 93モ017

山や森を駆け回るのが大好きなトマス。ある日、お母さんに無理やり図書館に連れて行かれます。そこで見たものは、木でできた「ユニコーン」と、女性の司書「ユニコーン先生」。いつの間にか本の楽しさに目覚めていくトマス。そんな中、突然村に戦争がやってきます。さあ、図書館はどうになってしまうのでしょうか。

### 1 もうひとつの屋久島から



- ① 武田剛/著
- ② フレーベル館
- ③ 1500円
- ④ 29タ018

樹齢数千年の屋久杉が生息し、平成5年に世界自然遺産に登録された屋久島。その屋久島では、世界自然遺産登録前には、森林の大伐採が行われていたという事実がありました。

豊かな自然を守り伝えることの大切さや難しさを感じさせてくれるドキュメンタリーです。

### 2 救助犬エリーの物語



- ① W. ブルース・キャメロン/作  
西本かおる/訳
- ② 小峰書店
- ③ 1400円
- ④ 31キ018

とても賢くて勇敢な犬、エリーの<シゴト>は、人を助けること。人間のにおいを追跡して、行方不明の人を見付ける救助犬です。この本は、救助犬の訓練や、任務を通じた成長の様子を、エリーの目線を通して語られています。犬と人間がお互いを信頼し合い、協力し合う、心温まる物語です。

### 3 みちかな樹木のえほん



- ① 国土緑化推進機構/編  
平田美紗子/絵
- ② ポプラ社
- ③ 2500円
- ④ 65コ018

私たちの身近にあるサクラやカエデ、スギなど樹木30種の生態だけではなく、樹木と生物のつながりや樹木と私たちの暮らしとのつながりなど、いろいろな側面から樹木を紹介しています。

たくさんのイラストもあり、樹木について楽しく学びながら、生物の多様性について知ることができる作品です。

### 4 みんなちがって、それでいい



- ① 宮崎恵理/著
- ② ポプラ社
- ③ 1300円
- ④ 78シ018

「沙絵の手は、そのうち生えてくる？」幼い頃、母親に問いかけた重本（旧姓：辻）沙絵選手。重本選手は、生まれたときから右腕のひじから先がありませんでした。

小学5年生からハンドボールを始め、大学でもハンドボールを続けていた重本選手に、パラリンピック陸上競技出場という転機が訪れます。

### 5 ほくのわがまま宣言！



- ① 今井恭子/著
- ② PHP 研究所
- ③ 1200円
- ④ 91イ018

東京に住んでいたぼくは、父の海外勤務と母の昇進で、田舎のおばあちゃんの家で一人で引っ越すことになりました。

小学4年生までの、父と母の3人で生活していたのとは一転、小学5年生から始まったおばあちゃんと二人の田舎暮らしは、クラスがえのない始業式から始まります。どんな生活が待っているのでしょうか。

6 よりみち3人修学旅行



- ① 市川朔久子/著
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 91イ018

離れて暮らす父親に会うために、小学校を卒業した春休み、3人組は特急に乗り、泊まりがけで子どもだけの修学旅行にでかけます。課されたミッションは「旅のとちゅう、卒業アルバムに寄せ書きをしてもらうこと」それも、知らない人10人に。3人と一緒に、いろんな人に出会う冒険にでかけてみませんか。

7 流星と稲妻



- ① 落合由佳/著
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 91才018

学校の出前授業で模範試合をすることになった体格も性格も違う善太と宝。二人が剣を交えるうちに、お互いをライバルと意識して切磋琢磨し、たくましく成長していく物語です。

登場人物の悩みや葛藤に共感しながら、また、試合の場面では手に汗を握りながら読み進めることができる作品です。

8 となりの火星人



- ① 工藤純子/著
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 91ク018

「火星って、赤くて火の星って書くくせに、すげえ寒いんだって。」実は教室の中の隣の友達も、見た感じとはちょっと違うかもしれません。この本に出てくる登場人物はそれぞれ自分に「困っている子供たち」。「困った子」に見えて実は「困っている」のです。自分のこと、友達のことをちょっとぴり好きになれるお話です。

9 兄ちゃんは戦国武将！



- ① 佐々木ひとみ/作  
浮雲宇一/画
- ② くもん出版
- ③ 1300円
- ④ 91サ018

11才違いの兄ちゃんは、「本当にやりたいことが見つかった」という理由で、大学をやめてしまいます。

実は、兄ちゃんは専門学校で芝居を学び、劇団にも入って役者修業に励んでいたのです。仙台で、伊達政宗を名乗っている兄ちゃん。東京から兄ちゃんに会いに行った、小学5年生のぼくが感じたものは。

10 ビター・ステップ



- ① 高田由紀子/作  
おとないちあき/絵
- ② ポプラ社
- ③ 1300円
- ④ 91タ018

大好きだったオシャレなおばあちゃんは、病気をしてから、地味で、怒りっぽくて、わがままな人になってしまいました。家族だから、我慢してお世話しないといけない？我慢するのが家族なの？気持ちをぶつけあいながら、新しい形を探す家族の始まりのお話です。

11 ソーリ!



- ① 濱野京子/作  
おとないちあき/画
- ② くもん出版
- ③ 1300円
- ④ 91ハ017

小学校一年生の夏、照葉が短冊に書いた「ソーリだいじんになりたい」という将来の夢は、「女のくせにおかしい」とからかわれてしまいます。でも、何で自分とは違う考えを押し付けられなければいけないんだろう。個性豊かな人々との関わりの中で照葉は大切なことに気が付きます。

12 十年屋



- ① 廣嶋玲子/作  
佐竹美保/絵
- ② 静山社
- ③ 1200円
- ④ 91ヒ018

ずっと大事にしていたぬいぐるみ、大好きな人からもらった写真……。様々な理由で保管場所に困っている人の元に届く不思議な案内カード。捨てられないもの、捨てたくないものを10年間、思い出といっしょに魔法で預かる「十年屋」。その代わりに自分の寿命1年と引き換え……。さあ、あなたならどうしますか？

13 凸凹あいうえおの手紙



- ① 別司芳子/作  
ながおかえつこ/絵
- ② くもん出版
- ③ 1400円
- ④ 91へ018

大地の学校では、今年から地域の方を招待して交流会を実施しています。  
ところが、大地が手紙を届ける佐山さんだけは、いつも返事が来ません。直接手紙を渡せば返事がもらえると思い、何度も訪ねてようやく見かけた佐山さんは、白い杖をついていて、目が不自由だったのです。  
点字に気付いた大地がとった行動とは。

14 お母さんの生まれた国



- ① 茂木ちあき/作  
君野可代子/絵
- ② 新日本出版社
- ③ 1500円
- ④ 91モ017

今から40年ほど前に激しい内戦があったカンボジア。未来（主人公）のお母さんはこの国で生まれました。子どもの頃、この内戦で両親や兄弟を亡くした母さんは、難民として日本へやってきました。  
未来は旅行でお母さんの生まれた国へ行きますが、戦争や平和について深く考えさせられることに……。

15 小さいママと無人島



- ① キャロル・ライリー・ブリンク/作  
谷口由美子/訳 松本春野/絵
- ② 文溪堂
- ③ 1600円
- ④ 93フ017

主人公メアリは、赤ちゃん大好き、お料理やそうじもできるしっかりもの。ところが船が難破してしまい姉妹だけで救命ボートで脱出することに。  
たどり着いたのが南太平洋の小さな無人島。赤ちゃん4人を抱えて安全なすみかを見つれたりミルクを作ったりします。  
結末が楽しみになる1冊です。

1 101人が選ぶ「とっておきの言葉」



- ① 河出書房新社/編
- ② 河出書房新社
- ③ 1300円
- ④ 15カ017

芸人、俳優、スポーツ選手……。それぞれの分野で活躍する人たちの「とっておきの言葉」を紹介。

「言葉」だけ読むもよし、各人の「背景」を知り更に深く読むもよし。

百人百様の人生がここにあります。

2 日本という国 決定版



- ① 小熊英二/著
- ② 新曜社
- ③ 1400円
- ④ 21才018

私たちの生きる「日本という国」がどのように成立したか描いています。福沢諭吉の学問のすすめや明治期からの教育、戦争や憲法について分かり易く解説しています。歴史的事実を知った上で、今後どのような国にしていくか考えさせられる一冊です。

3 みんなの西郷さん



- ① 小平田史穂/著
- ② 淵上印刷
- ③ 1000円
- ④ 28サ017

「この本を読めば、西郷さんについて分かる！」という一冊。小説ではなく、史実に基づいて書かれているところがおすすめポイントです。読み仮名が付いていたり難しい用語に解説があったり、歴史が苦手な人でも読みやすいです。

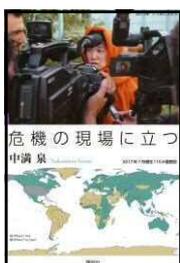
4 チョコレート物語 一粒のおくり物を伝えた男



- ① 佐和みずえ/著
- ② くもん出版
- ③ 1400円
- ④ 28サ018

一粒一粒に丹精を込めたチョコレート職人として有名な、ロシア人のモロゾフ一家。神戸での開業までは苦難の連続でした。家族で協力して苦難に立ち向かい、みんなを幸せにするチョコレート作りに生涯をかけた一家の物語です。

5 危機の現場に立つ



- ① 中満泉/著
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 32ナ017

国連をはじめ様々な国際組織で平和活動に携わってきた中満さんの活動や思いを綴っています。

中満さんの実体験を基に国際的な視野を広げることができます。また、働く意義を考えさせられます。

6 ようこそ、難民！  
100万人の難民が やってきたドイツで起こったこと



- ① 今泉みね子/著
- ② 合同出版
- ③ 1500円
- ④ 33イ018

2015年から2016年にかけて、難民たちが押し寄せたドイツでの出来事をモチーフに描かれた物語です。難民が生まれた背景や、受け入れる側の現状と課題が分かりやすく説明され、難民問題に対し私たちがどのように考え、行動すべきかを教えてください。

7 居場所がほしい  
不登校生だったボクの今



- ① 浅見直輝/著
- ② 岩波書店
- ③ 820円
- ④ 37ア018

中学時代に2年近くにわたる不登校・引きこもりを経験した著者。ネガティブにとらえられがちな不登校を「チャンス」ととらえ、自分の体験を元にして、周囲とのつながりや支え合いをつくり、広げていく姿に、元気をもらえる一冊です。

8 ぼくは恐竜探検家！



- ① 小林快次/著
- ② 講談社
- ③ 1200円
- ④ 45コ018

今では恐竜探検家として活躍している小林さんもかつては進路に悩み、やりたいことが分からない、そんな時期を過ごしていました。

成功するまでに悩む姿に親近感を覚えつつ、目標を定め真剣に立ち向かう姿に勇気をもらえる一冊です。

9 はじめての絵画の歴史  
「見る」「描く」「撮る」のひみつ



- ① デヴィッド・ホクニー/著  
マーティン・ゲイフォート/著  
ローズ・ブレイク/イラスト
- ② 青幻社インターナショナル
- ③ 2500円
- ④ 72ホ018

洞窟の壁に描かれた大昔の絵から、コンピューターやスマートフォンのカメラを使って制作した画像まで、様々な「絵」の歴史をテーマごとに紹介しています。絵の見方について、新たな視点を得ることができる一冊です。

10 人生を変えるアニメ



- ① 河出書房新社/編  
池澤春菜[ほか]/著
- ② 河出書房新社
- ③ 1350円
- ④ 77イ018

声優や小説家など27人が、タイトルどおり、それぞれの「人生を変えたアニメ」を紹介しています。印象的な場面を中心に、心に残っているセリフや今の職業につながった理由など作品の魅力がたっぷり語られています。人生哲学も学べる一冊です。

11 給食アンサンブル



- ① 如月かずさ/著
- ② 光村図書出版
- ③ 950円
- ④ 91キ018

心に悩みを抱きながらも、給食をきっかけに変わっていく6人の中学生の物語。勉強、恋愛、友人関係……どの悩みもまるで自分のことのように共感しながら、読後には爽やかな気持ちになります。6つの作中の登場人物がそれぞれつながっているところも楽しいです。

12 リマ・トウジュ・リマ・トウジュ・トウジュ



- ① こまつあやこ/著
- ② 講談社
- ③ 1200円
- ④ 91コ018

マレーシアからの帰国子女、沙弥は、日本の中学校に順応しようと必死な中学2年生。上級生からの強引な誘いで始めた短歌作りが、沙弥のみずみずしい感性を解き放ちます。読み終わった後、あなたも短歌を詠みたくなくなるはずです。

13 ぼくはO・C・ダニエル



- ① ウェスリー・キング/作  
大西昧/訳
- ② 鈴木出版
- ③ 1600円
- ④ 93キ018

主人公のダニエルは13歳。寝る前に「儀式」をしないと死んじゃうと思い込んでいます。これがOCD（強迫性障害）によるものだと分かった時、彼はどうしたのか……作者の実体験を基に、同じ病気で苦しむ人々への、作者からのエールが込められています。

14 セブン・レター・ワード  
7つの文字の謎

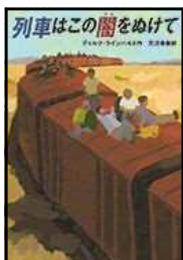


- ① キム・スレイター/作  
武富博子/訳
- ② 評論社
- ③ 1500円
- ④ 93ス017

自分のこと、家族のこと、友達のこと  
で悩むフィンレイは14歳の中学生。「スクラブル」というボードゲームを軸に、物語は次第にミステリアスな展開へ。

自分の弱さに向き合い、克服しようと頑張るフィンレイに、勇気をもらえる一冊です。

15 列車はこの闇をぬけて



- ① デイク・ラインハルト/作  
天沼春樹/訳
- ② 徳間書店
- ③ 2100円
- ④ 94ラ017

アメリカへ出稼ぎに行ったきりの母親を追い、14歳のミゲルは故郷グアテマラを出発してメキシコ縦断の旅を始めます。貨物列車の屋根に乗り、飢えや乾きや寒さ、追い剥ぎや悪徳警官、ギャングなど、様々な苦難を乗り越え旅を続ける少年の姿は、生きる力を感じさせます。

## 指導者の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求記号

### 1 資質・能力を育てる学校図書館活用デザイン



- ① 稲井達也/著
- ② 学事出版
- ③ 1800円
- ④ 0172イ017

本書は、21世紀型の資質・能力を育むための「主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」の視点からの学び）」の実現に向けた示唆に富む一冊です。日本国内の小・中学校はもとより、海外の学校図書館の取材をもとに、これからの学校図書館の様々な取組・デザインを具体的に提案しています。

### 2 ようこそ、読書のアニメーションへ



- ① 種村エイ子/編著  
子どもの本かごしま  
/編著
- ② 南方新社
- ③ 1800円
- ④ 0192タ018

あらゆる図書館の蔵書に命を吹き込む活動「アニメーション」が日本に紹介されて20年。鹿児島県の司書、教師、ボランティアが、子どもと「本との出会い方」を考え、実践してきた46のレシピを年齢別に紹介。読書の苦手な子どもも含めて、子どもを本に誘う熱い思いと仕掛けにあふれる一冊です。

### 3 絵本とともに学ぶ発達と教育の心理学



- ① 増田梨花/編著
- ② 晃洋書房
- ③ 2800円
- ④ 143マ018

絵本を心理学的に分析し、発達及び教育心理学の専門的な内容を絵本とともにやさしく解説しています。

子どものみならず、生涯にわたる人の発達と家族や社会の中での人の成長・学習について絵本とコラムで楽しく学べる一冊です。

平成31年  
こどもの本 ー児童図書モデルリストー

---

平成31年3月31日 発行

編集・発行 鹿児島県立図書館

〒892-0853 鹿児島市城山町7番1号

電話 (099) 224-9514 (奉仕課企画指導係)

FAX (099) 224-5824 (代表)

HP(PC用) <http://www.library.pref.kagoshima.jp/>

HP(携帯用) <http://www.library.pref.kagoshima.jp/wo/mbp/>